

2024 年 10 月 11 日

ES 技研株式会社による 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」のご利用について

株式会社広島銀行（頭取 清宗 一男）では、ES 技研株式会社（本社：広島県広島市、代表取締役 久保田 英規）に「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」をご利用いただき、サステナビリティ経営方針の策定をご支援いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

【企業概要】

会 社 名	ES 技研株式会社
所 在 地	広島県広島市中区東白島町 11 番 7 号
代 表 者	久保田 英規
業 種	電気工事業
事 業 内 容 等	太陽光事業（工務・O&M・設計コンサル）、グリーン水素事業
サステナビリティ 経営方針 【詳細：別紙 1】	クリーンエネルギーをロスなく完全利用できる仕組みを作り、その普及に努めることで社会のエネルギー問題解決や自然保護に貢献してまいります。 【重要課題】 1. 発電原価の削減 2. 中古パネルの適正利用 3. 新エネルギー「水素」の商用化 4. 労働生産性の向上 5. 誰もが情熱をもって働くことができる職場づくり 6. 高い倫理観に基づく企業活動の実践

※「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」の概要は別紙 2 をご参照ください。

以上



広島銀行では、SDGs への取組みを強化しております。

【SDGs（Sustainable Development Goals）持続可能な開発目標】

2015 年 9 月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての 2030 年までの世界共通目標。持続可能な開発のための 17 の目標と 169 のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 広島銀行
営業企画部 法人企画室
TEL (082)247-5151（代表）

ES技研株式会社 サステナビリティ経営方針

サステナビリティ経営メッセージ Sustainability management policy

クリーンエネルギーをロスなく完全利用できる仕組みを作り、その普及に努めることで社会のエネルギー問題解決や自然保護に貢献してまいります

企業理念

- ◆ ミッション：高性能・高品質の信頼性確かな製品サービスを提供する
◆ バリュー：自社の利益に走らず、環境に配慮し、倫理に反しない

- ◆ ビジョン：エネルギーに関わる様々な問題を中心となって解決する存在になる
◆ プリンシプル：アメーバ経営の考えに沿った行動をとる

INPUT

OUTPUT

OUTCOME

事業活動

持続可能な社会の実現へ

財務資本
総資産
17億円

物的資本
研究施設の保有

人的資本
豊富な有資格者

知的資本
太陽光設備の
ノウハウ

関係資本
大手電子部品
メーカーとの
長年の取引

マテリアリティ	取組方針
1 発電原価の削減	・低コスト施工技術を確立する ・長期利用可能な高性能太陽光パネルを活用する ・中古の太陽光発電機器を活用する
2 中古パネルの適正利用	・廃棄予定の中古パネルの設置件数を増加させ、コスト削減と環境負荷低減に貢献する
3 新エネルギー「水素」の商用化	・太陽光発電の活用と協力企業との研究により、安価なエネルギーの供給体制を確立する
4 労働生産性の向上	・経営意識を持ち労働生産性を考え行動できる人材を育成する
5 誰もが情熱をもって働くことができる職場づくり	・各種制度を見直し、制度の利用を促進する
6 高い倫理観に基づく企業活動の実践	・インテグリティの浸透を通じた高いコンプライアンスを実践する

社会価値・経済価値創出	目標値
エネルギーをみんなにそしてクリーンに	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 太陽光の発電コストを6円/kWh以下に抑える
つくる責任 つかう責任	12 つくる責任 つかう責任 2032年 中古パネルの設置件数を全体の設置件数の内40%まで増加させる
産業と技術革新の基盤をつくろう 住み続けられるまちづくりを	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 2030年 水素エネルギーを15円/Nm3で販売する
質の高い教育をみんなに 働きがいも経済成長も	4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 経営幹部育成研修 年1回/受講率100%
働きがいも経済成長も	8 働きがいも経済成長も 2025年 ・人事評価制度・賃金体系の見直し 2030年 ・男性育休取得率100%
平和と公正をすべての人に	16 平和と公正をすべての人に 2025年 ・コンプライアンスマニュアルの作成 ・社外コンプライアンス研修の参加1回/年

外部環境

マクロ環境

社会：SDGsやカーボンニュートラルに対する認知 政治・経済：グリーンエネルギー・カーボンニュートラル関連補助金
技術：新エネルギーの発明 自然：台風・雷・積雪・地震等の自然災害による設備破壊

ミクロ環境

顧客：エネルギーコスト削減ニーズ、節税対策ニーズ
サプライヤー：エネルギー価格高騰による製造コスト上昇 / メーカーからのSDGs・カーボンニュートラルへの対応要請

「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」について

○特長

・これまでに公表されているサステナビリティ経営に関するさまざまな指標と、日本・地域特有の社会課題、更には企業の理念やビジョン、経営資源、外部環境等を踏まえて作成した当行専用ツール※を使用し、経営者との複数回の対話を通じて、サステナビリティ経営の観点から全体を俯瞰し、その導入・実践に向けて検討すべき重要課題（マテリアリティ）の絞り込みおよびサステナビリティ経営の実践に向けた基本方針の策定をサポートします。

※ サステナビリティ経営コンサルティングに専門的な知見を持ち、地元企業へのサステナビリティ経営導入支援という主旨に賛同いただいた日本経済研究所が作成したツールをもとに、地域課題も踏まえ作成した当行オリジナルのツール

・社内での啓発や社外への情報開示に活用可能な“サステナビリティ経営方針”のデータと、ツールを活用した分析結果を踏まえたフィードバックレポートをご提供します。（ご希望に応じて、本サービス利用にかかる当行からのニュースリリースも可能）

・ご希望に応じて、グループ機能とアライアンスを活用した具体的な計画策定支援や実行支援（別契約）を通じて、サステナビリティ経営の実践・浸透をサポートします。

○サービス概要

取 扱 店	法人取引のある当行の全営業店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	経営資源や経営理念、外部環境などを踏まえ、経営者との複数回の対話によってお取引先のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティを特定し、“サステナビリティ経営方針”策定までを支援するサービスで、最終的な成果物として①・②を提供するもの ①策定した“サステナビリティ経営方針”のデータでの提供 （策定した方針は希望に応じて当行ホームページにてニュースリリース可能） ②お取引先のサステナビリティ経営導入・向上の参考となるレポートの提供 経営者との対話やアンケート、専用ツールによる分析過程などを踏まえた10ページ程度のレポートを作成し、フィードバック実施
利 用 手 数 料	1,100,000 円（消費税込）